

# フルーツケーキをつくろう

教科書出版社名（ 日本文教出版 ）

○ 小学校（ 1 ）年 教科等 （ 特別活動・図画工作 ）

○ 自ら学ぶ子どもの育成に向けて、この単元で付けたい力

- ・日本語と外国語の表現の違いに気づこうとする。
- ・知っている果物の名前を英語で言おうとする。

○ 学校図書館活用のポイント

- ・身近なフルーツが出てくる絵本の読み聞かせを英語で行うことで、英語に親しむことができる。
- ・子どもたちがよく知っている内容やイメージがしやすい英語の絵本を用意する。

○ 学習の展開（全3時間）

第1次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語で本の読み聞かせをする。（絵本の題名 「くだものさん」）</li> <li>・フルーツバスケットゲームを通して、英語の表現に親しむ。</li> <li>・Thanksgiving Day についての話を A L T から聞く。</li> </ul>
第2次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フルーツケーキを作る活動を行う。（絵本の題名 「フルーツケーキいただきます」）</li> <li>・What's this ? を使って、フルーツの名前のやりとりを英語で行いながら、お店屋さんでフルーツを買い、フルーツケーキを作るというゲームをする。</li> </ul>
第3次 図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図画工作科 「かみねんどでつくろう」で作成するフルーツケーキのデザイン画を描き、紙粘土でフルーツケーキを作成する。</li> </ul>

【取組みを終えて】

○ 学校図書館を活用した学習における成果と課題

① 成果	・絵本の読み聞かせを通じて、果物の名前を楽しんで発音する児童が多く見られた。 ・今回の学習を通じて、英語の絵本があることを知り、学校図書館の英語の本コーナーに自ら行く姿が見られた。
② 課題	・図書の時間に英語の絵本を読みたいという声があったが、クラスの全員分を用意することが出来なかった。
③ 児童の感想・ふりかえり	・つぎは、ほかのりよりのことも、えいごでべんきょうしたいです。 ・フルーツがでてくる本で、えいごのいいかたをべんきょうしたのがたのしかったです。いまはじぶんでもみながらいうことができます。 ・としょかんでもえいごの本をよんでみたいです。

○ 学校図書館を活用した際に注意した点や学習の中で工夫した点について

・読み聞かせが大好きな児童のために、挿絵がわかりやすく、興味をひく内容のものを選書した。 ・読み聞かせは、ゆっくりていねいに読むように心がけた。Thanksgiving Day にもふれたことで、食べ物について図鑑で調べる児童も見られた。
--

(以下 英語訳)

Let's eat fruits cake.

Are you ready?

Do you wash your hands?

Are you hungry?

Let's start !!

Do you have all the ingredients you need to for the cake?

First... put cream on the cake シュシュシュ.

Next...put strawberry on the cake ポンポンポン.

And... put cream on the cake シュシュシュ.

Next... put kiwi on the cake ポンポンポン.

put orange on the cake ポンッポンポン.

And... put cream on the cake シュシュシュ.

Next... put banana on the cake ポンポンポン.

Last...put cream on the cake シュシュシュ. put fruits on the cake ポンポンポンポン.

What's this? Fruits cake !!!!

いただきますの英語は実はないんだけど、、、「さあ食べよう」という意味の「Let's eat !!」を言おう！

“ Let's eat!!!! ”

おしまい